

SystemVision の設計環境では、機能設計段階（実行可能な仕様の定義とテスト）から、アーキテクチャ設計段階（機能のパーティショニング）、最終的な実装段階（ハードウェア/ソフトウェアを統合した仮想プロトタイプの作成とテスト）に至るまで、一連の設計段階すべてを検証可能です。

### 揺るぎないシステム設計／解析環境

一般的なシステム設計では、アーキテクチャ図と信号フロー図の作成を重視しますが、どちらの図においても実ハードウェアの物理的影響は反映されません。しかし、物理的影響をモデル化しなければ、仮想環境でシステムを正確に統合し、解析することは不可能です。SystemVision<sup>®</sup> は、複雑なシステムの設計とシミュレーションをスムーズに高速化するマルチドメイン設計環境であり、システム開発のあらゆる側面を同時に処理できるモデリング／解析環境を提供します。

SystemVision では、アナログ／デジタル混在回路、熱システム、機械システム、油圧システム、連続時間制御システム、離散値制御システムなど、さまざまな設計／技術ドメインのシミュレーション・モデルを統合できます。標準的な解析と高度な解析のサポートに加えて、SystemVision Experiment Manager を使って Microsoft Excel からシミュレーション実験を設定し、試行探索を重ねることも可能です。

SystemVision は、開発期間の短縮、ハードウェア／ソフトウェア統合の円滑化、設計再利用の促進、製造コストおよび保証コストの削減を支援します。

### 特長

- メカトロシステムの設計と解析のための仮想環境
- VHDL-AMS、SPICE、C/C++ を含む複数のモデリング言語をサポート
- デバイス方程式やデータシート上のグラフからモデルを自動生成する直観的なモデリングツール群
- パラメトリック・スイープ、検出感度、ワーストケース、モンテカルロを含む高度な解析によって堅牢な設計を実現
- フル機能のデータ測定ツールと波形計算ツールによる高度なポストプロセス機能
- 汎用および特定ドメイン向けのシミュレーション・チュートリアルを収録した豊富なライブラリ
- 設計修正、シミュレーション実行、シミュレーション・データ解析用のスクリプトを自動作成
- 業界をリードするメンター・グラフィックスのプリント基板（PCB）設計フローとの統合
- Simulink、LabVIEW、C/C++、Java、SystemC など複数のツール／プロセスと連携する協調シミュレーション環境

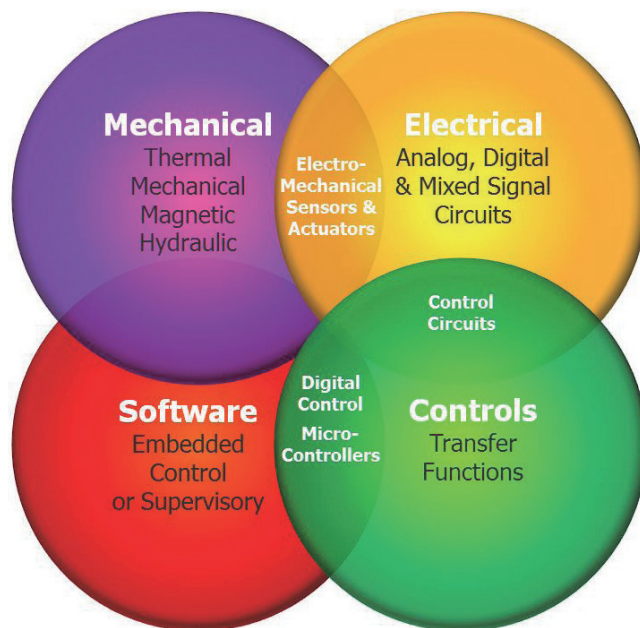
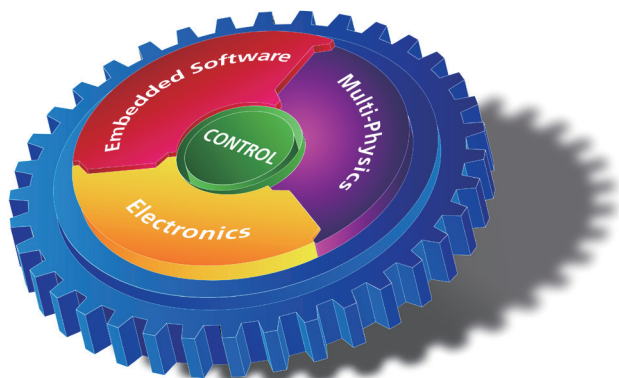
## 標準規格の活用による強力なシステム・モデリング

SystemVision 環境では、新しいモデリング・フォーマットを追加導入する必要がありません。IEEE 規格の VHDL-AMS をはじめとする既存の業界標準モデリング言語を活用して、エレクトロニクス、マルチフィジクス、組込みソフトウェアといった幅広い種類のコンポーネントを複数の抽象レベルでモデル化できます。ModelSim® 互換ライブラリ、SPICE フォーマット・モデルに加えて、C/C++、SystemC、Verilog-AMS などの言語モデルをサポートしており、モデリングの柔軟性を飛躍的に高めています。システム全体を 1 つの言語でモデル化し解析することも、1 つの設計内に複数の言語を混在させることも可能です。

## モデリングと解析の柔軟性

SystemVision は、あらゆる抽象レベルのコンポーネント記述とシステム記述に対応しています。一般的な信号フロー (S ドメイン) やサンプル値 (Z ドメイン) の動作記述から、より具体的なコンポーネント/デバイスレベルの実装までを網羅しているため、1 つのシステムモデルを複数の抽象レベルで記述し、モデルの部分ごとに動作ベースの記述と物理ベースの記述を使い分けることも可能です。

SystemVision のシングルカーネル・シミュレーション・エンジンは、複数言語のシステム/回路記述を処理するとともに、個々のテクノロジーを考慮したフォーマットでデータ生成することによって、ミックスシグナルおよびマルチドメインのシミュレーション結果で高い精度を実現します。また、グラフィカル設計入力機能、VHDL-AMS のモデル/ライブラリ開発ツール、最先端のシミュレーション技術、強力な波形ビューア、データ解析ツールを備えています。



## 業界をリードする各種ツールとの統合

SystemVision ConneXion™ (SVX) は、SystemVision の設計環境と業界の代表的なツールを連携させることによって、最高水準のシステム・モデリング、解析、テスト性能を単一の開発環境内で実現します。SystemVision の設計環境を MathWorks の Simulink と統合した場合、メカトロシステムのハードウェア設計/解析と制御系のアルゴリズム開発を一体化できます。また、テストシステム向けのグラフィカルなプログラミング環境であるナショナルインストルメンツの LabVIEW と統合した場合、設計フローの初期段階から最終段階までを通じて、システムとテストプログラムの並行開発が可能になります。このような統合環境を構築できる SystemVision は、複雑なメカトロシステムの開発とテストに不可欠なツールです。

## システム要件

オペレーティング・システム

- Windows XP Professional (SP1、SP2)、Windows 7

最小システム要件

- 1.0GHz のクロック速度
- 512MB の RAM
- 3GB のディスク空き容量

詳しい製品情報は、[www.mentor.co.jp/systemmodeling](http://www.mentor.co.jp/systemmodeling) を参照ください。

Copyright © 2013 Mentor Graphics Corporation. All rights reserved.

Mentor Graphics は Mentor Graphics Corporation の登録商標です。その他記載されている製品名および会社名は各社の商標または登録商標です。製品の仕様は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

メンター・グラフィックス・ジャパン株式会社

本社 〒140-0001 東京都品川区北品川 4 丁目 7 番 35 号 御殿山ガーデン  
電話 (03) 5488-3030 (営業代表)

大阪支店 〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原 2 丁目 1 番 3 号 SORA 新大阪 21  
電話 (06) 6399-9521

名古屋支店 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 4 丁目 2 番 29 号 名古屋広小路ブレイス  
電話 (052) 249-2101

URL <http://www.mentor.co.jp>